

立命館アジア太平洋大学では、本学独自の奨学金や、「日本学生支援機構奨学金」をはじめとする奨学団体や地方公共団体などの奨学金を取り扱っています。

それぞれの奨学金は、趣旨・対象・金額・募集の有無・募集時期などに相違があります。奨学金の受給を希望されるみなさんは、各種制度の内容をよく理解し、自らの学生生活の設計をしっかりと立てた上で出願してください。

(1) 本学独自の奨学金制度

①国内学生優秀者育英奨学金

入学試験合格者のうち、APU2030ビジョンならびにアドミッションポリシーに示す、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性および英語運用能力を総合的に判断し、成績が優秀なものに支給される奨学金です。

対象入試：2023年4月・9月入学 国内学生入学試験（1回生新入学） ※編入学・転入学試験は対象外

採用人数：最大37名

金額：授業料の全額に相当する額

※文部科学省による高等教育の修学支援新制度（授業料減免）もしくは国内学生授業料減免のいずれか、または両方の適用を受ける者については、減免後の授業料に相当する額。

支給期間：4年間 ※ただし、セメスター（学期）ごとに継続審査あり

支給方法：授業料の納付額に充当

申請方法：出願時に受給を希望する旨を申告し、英語能力を示す資料を提出すること。

採用者選考・決定：入学試験成績および提出書類を総合的に審査のうえ対象者を決定し、合格発表と同時に採用者に通知

※一般選抜入学試験で奨学金受給を希望する場合は、入学試験における外国語科目を対象とするため、英語能力を示す資料の提出は必要ありません。

※国内学生経済支援授業料減免との併給はできません。

②国内学生授業料減免

経済支援を目的とした、入学後に申請できる奨学金です。「日本学生支援機構 給付奨学金」（次ページ参照。以下、JASSO給付奨学金）に採用された方の授業料減免額を授業料の半額まで引き上げる本学独自の奨学金です。JASSO給付奨学金申込資格がない方も申請できます。

対象：◆JASSO給付奨学金に採用された方

◆JASSO給付奨学金の申込資格がない方（在留資格が「家族滞在」の方、高校卒業から大学入学までの期間が2年を超える方、等）
※家計基準が上回る等の理由で、JASSO給付奨学金の選考基準を満たしていない方は本制度の対象になりません。

金額：授業料の半額に相当する額を上限

※JASSO給付奨学金による授業料減免を受ける場合、その減免額が授業料の半額に満たない部分を減免

JASSO給付奨学金+APU「国内学生授業料減免制度」=学費の半額

支給期間：最大4年間（最短修業年限内） ※継続審査あり（学業・家計、各年1回）

支給方法：学費請求時に奨学金の支給額を授業料と相殺

※支給を開始するセメスターは授業料を全額お支払い頂き、採用決定後に返納となりますのでご注意ください。

（返納時期（予定）：春セメスター募集：10月中旬、秋セメスター募集：2月中旬）

申請方法：入学後（4月・10月）に申請期間を設けます。詳細は入学後の案内をお待ちください。

③国内学生寮費減免制度

本学入学試験を受験し、かつAPハウス（国際教育寮）へ入寮する者に対して、入学後の経済的支援を行うことを目的とした制度です。

支援対象：2023年度国内学生入学試験（1回生新入学）を受験し、入学を許可されたAPハウス入寮希望者

申請資格：日本学生支援機構の給付型奨学金制度の予約採用申請を行い、「令和5年度大学等奨学生採用候補者決定通知」を受けていること

採用人数：60名 ※給付型奨学金受給者がすべて採用されるわけではありません。

支援内容：APハウスの月額寮費の11ヵ月分の半額を減免

申請期間：2022年12月1日（木）～2023年1月31日（火）（消印有効） ※4月・9月入学共通

申請方法：受験生サイトAPUmateで公開されている申請要項を参照の上、申請を行うこと

④その他の本学独自奨学金（内容は予告なく変更される場合があります）

名 称	種 別	資 格/対 象	採用人数（年間）	金 額
安藤百福名誉博士 奨 励 賞	給 付	学部の3回生（5セメスター生）で次のいずれかを満たす者 ①学業成績優秀 ②自主活動で顕著な成績を修めた者	4名以内	上限50万円
安藤百福名誉博士 栄 誉 賞	給 付	卒業予定者（8セメスター生）のうち、学業および課外活動で成績優秀かつ意欲的な進路の目標を掲げている者	4名以内	上限100万円
優秀学生奨励金	給 付	所定の単位を修得し、かつ各学部、各セメスター学年において当該セメスター期の学業成績が最も優秀な者	30名程度	上限10万円
自主活動奨励金	給 付	自主的諸活動において顕著な成果を修めた個人または団体	予算の範囲内で定める	団体上限10万円 個人上限5万円
国内学生経済支援 授 業 料 減 免	給 付	主たる家計支持者の死亡、失職等で家計が急変し、学業の継続が困難となった者（入学後の急変のみ対象）	20名以内	授業料の 50%減免
APU国内学生保護者会 修学援助奨学金	給 付	国内学生経済支援授業料減免に採用された学生の内、APU国内学生保護者会会員の子	20名以内	20万円

(2) 本学以外の奨学金制度

①日本学生支援機構奨学金（JASSO貸与奨学金・JASSO給付奨学金）

日本学生支援機構奨学金については、合格者に送付する入学手続要項で申し込みの詳細を確認してください。

〈貸与奨学金〉

第一種奨学金	
種 類	貸与型・無利子
金 額	自宅通学者 「最高月額」：54,000円 「最高月額」以外の金額：20,000円、30,000円、40,000円から選択できます。 自宅外通学者 「最高月額」：64,000円 「最高月額」以外の金額：20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、54,000円から選択できます。
出願資格	学力基準：高等学校最終2か年の成績の評定平均値が3.5以上（高等学校卒業程度認定試験に合格し、上記に準じると認められる者を含む） または、前所属機関で成績優秀な者 家計基準：父母など家計を支えている者の年収（税込み）の上限 （例）4人世帯・自宅外通学者の場合 ・給与所得・・・「最高月額」受給対象者：年収809万円以内／「最高月額」以外受給対象者：年収852万円以内 ・給与所得以外の世帯・・・「最高月額」受給対象者：年収401万円以内／「最高月額」以外受給対象者：年収444万円以内 （この金額は目安です。家族の人数や世帯の状況などにより異なります。）
貸与期間	貸与開始月から卒業するまでの最短修業年限。
第二種奨学金	
種 類	貸与型・有利子（在学期間中は無利子、貸与利率は上限3%）
金 額	（月額）20,000円から120,000円までの1万円単位の金額の中から選択できます。
出願資格	学力基準：本学入学により学力基準を満たします。 家計基準：父母など家計を支えている者の年収（税込み）の上限 （例）4人世帯・自宅外通学者の場合 ・給与所得・・・年収1,195万円以内 ・給与所得以外の世帯・・・年収787万円以内 （この金額は目安です。家族の人数や世帯の状況などにより異なります。）
貸与期間	貸与開始月から卒業するまでの最短修業年限。受給の開始は申込完了後、最速2か月後。

※緊急採用・応急採用奨学金：家計が急変した学生を対象に、随時出願を受け付ける制度があります。

〈給付奨学金〉国の高等教育の修学支援制度（JASSO給付奨学金）

出願資格：日本学生支援機構の設定した学業基準・家計基準（日本学生支援機構のホームページをご参照ください）

支給内容（返還不要）：

①毎月の給付奨学金（額は日本学生支援機構により決定）

②授業料の減免（昨年度：年間最大70万円）

※JASSO給付型奨学金の採用者は上記の「国内学生授業料減免制度」も採用となります（申請要）。

JASSO給付奨学金の授業料減免額が授業料の半額に満たない場合、その半額までの金額を大学が支援します。

JASSO給付奨学金+APU「国内学生授業料減免制度」＝学費の半額

※支給を開始するセメスターは授業料の全額を学費納付期日までにお支払いいただき、採用後に返金します
(予定：春セメスター募集：10月中旬、秋セメスター募集：2月中旬)。

翌セメスターより、学費請求時に奨学金の支給額を授業料と相殺します。

③入学金（入学月分から給付開始となる学生のみ）

支給期間：最大4年間（最短修業年限内） ※継続審査あり（学業・家計、各年1回）

申請方法：①所属の高等学校で「予約採用」へ申込をし、入学時期に大学を通して申請手続

②入学後に大学を通して申請手続（家計が急変した学生を対象に、随時出願を受け付ける制度もあります）

採用発表：受給奨学金の開始は申込完了後、最速2か月後

注意事項：予約採用（入学金・授業料減免の権利をお持ちの方）の決定通知を受け取られた方についても、入学手続時納付金（入学金と第1セメスター授業料および諸会費）を期日までに納入していただきますようお願いいたします。入学金の返金・授業料減免に関する手続は入学後に行います。

なお、本学の入学を辞退される場合は、本制度の適用外となり、本学の入学金は返還されません。

日本学生支援機構のホームページ：<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/>

②民間奨学財団奨学金（貸与または給付）／地方公共団体奨学金（貸与または給付）

- ・奨学財団、地方公共団体によって内容が異なります。
- ・これらの団体の募集要項はAPUに募集依頼があり次第、スチューデント・オフィスのホームページに掲載します。
- ・地方公共団体奨学金については、地方公共団体（都道府県など）の教育委員会へ直接問い合わせることをお勧めします。

上記の奨学金についての情報は2022年4月時点の情報です。最新情報はスチューデント・オフィスのホームページをご覧ください。
<https://www.apu.ac.jp/studentsupport/page/content0039.html/>

保護者の方が学費などの支払いのために利用できる低金利の教育ローン

申込方法や支払条件などの詳細については、それぞれの金融機関へ直接お問い合わせください。

<p>日本政策金融公庫 「国の教育ローン」</p>	<p>政府系金融機関の教育ローン 受験前からあらかじめ申し込むことで、合格と同時に融資を受け、入学手続きに必要な資金を借りることができる教育ローンです。詳細は日本政策金融公庫のホームページまたは下記連絡先まで。 ・ホームページ https://www.jfc.go.jp/ ・専用ダイヤル 0570-008656</p>
<p>オリエン트コーポレーション 「学費サポートプラン」</p>	<p>低金利ローンで学費納入をバックアップ 立命館アジア太平洋大学と株式会社オリエントコーポレーション（オリコ）との提携により、学費などの本学への納付金をオリコが利用者に代わり本学へ立替払いし、利用者はオリコへ分割で返済する制度を導入しています。詳細はオリコのホームページまたは下記連絡先まで。 ・ホームページ https://orico-web.jp/gakuhi/index.html ・サポートデスク 0120-517-325</p>